

KSTAC 穂高 2019 K 隊 新島々・美鈴湖コース 記録

日時：7月26日（金）～7月27日（土）

メンバー：75M白鳥

記録：

7月26日（金）晴 松本駅アルプスロバス停（8：15） → 美ヶ原高原（9：30）
→松本駅アルプスロバス停（18：00）

7月27日（土）曇りのち雨 松本駅（8：00） → 新島々バス停（8：40） → 新島々バス停一二俣 中間地点（ →安曇支所バス停（14：21） → 小梨平キャンプ場（15：20）

感想

今回の山行では松本市東部の植物相の確認および 60 mm オーバーミヤマクワガタの観察を目標とした。松本市の環境アセスメント資料では美鈴湖付に彼らの集まるミズナラが群生していることが報告されている。このため本山行ではこれら地域を中心に回ることとした。

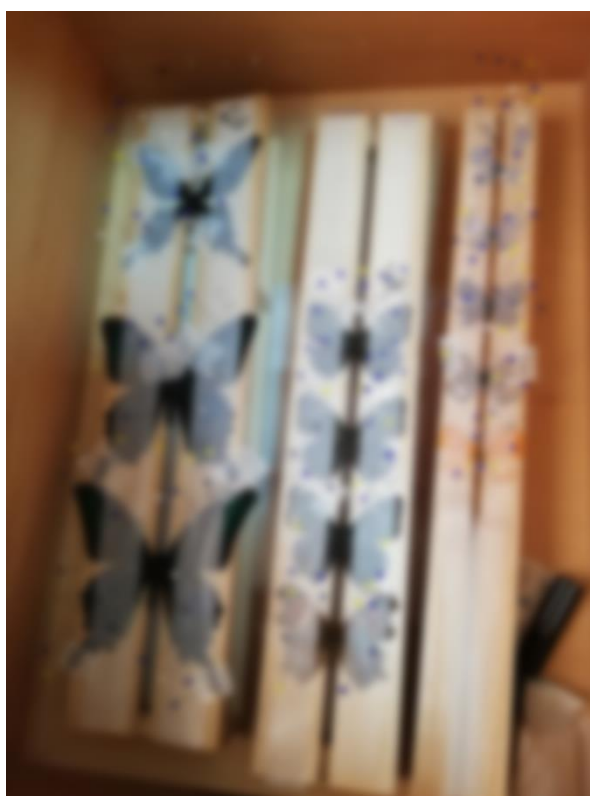
松本駅から発するバスの車窓から山々に生える木々を確認したところ、アセスメント資料にて確認できたアカマツの群生が見られ、その分布の様子も資料とある程度一致していることが分かった。（これが本山行の一番の成果だと思う。）美鈴湖に到着したバス車窓から植生を見ると、見渡す限りアカマツだらけであったため落胆した。資料によるとこのアカマツ林を越えなければミズナラの群生にはたどり着けない。道のりは非常に急こう配で登山道もなかったため、本山行で用意した装備でミズナラ林を探しに挑むのは困難と判断した。そこで美鈴湖を諦め、さらに西へ進み美ヶ原高原へ行くこととした。到着後数時間散策したが、この付近は資料通りアカマツの群生だらけであったため目を引くような昆虫は見られなかった。翌日は島々谷林道を散策したが、天候に恵まれなかったため目的としていた昆虫を見ることはできなかった。

本山行では魅力的な昆虫に出会うことはなかったが、松本市東部の植物相が確認できたことは非常に良かったと思う。また、実際の植生が市の報告資料とよく一致していることを確認でき、この資料が今後の昆虫観察計画に役立つことがわかった。資料を作成された皆様の方々に感謝を申し上げたい。（このような資料がどのように作成されているのか知りたいところであるので時間のある時に調べてみたい）

本山行では昆虫に出会えず終始落胆していたためあまり写真をとることがなかった。代わりに2019年8月に松本市旅行へ行った際の写真を添付する。



明科駅より30分程度歩いた場所で撮ったもの。この辺りはコナラやミズナラの木が点々としていた。



採集した蝶たちの一部。